



編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話：072-838-0400
URL <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

おもな Contents :

- ボランティアグループ紹介
～大阪睦会～
- 園芸福祉ボランティア講座
- 気軽にはじめられるボランティアを実感

市障害者団体協議会とボランティア部会長会の合同研修会を10月27日に保健福祉センター多目的室で開きました。「災害時に体の不自由な人へのサポートなどについて」本番を想定しての体験になりました。

災害時の実際を体験

狭いスペースに紙布団

障害者団体、V部会合同訓練



敷き布団は段ボール、掛け布団に新聞紙を使って、避難場所所横になる(寝る)ことを試してみる参加者
「小さい段ボールの上で寝るのは大変だけれど、紙1枚あることで、少しの緩衝や暖をとることができですね」と。参加者の声。

参加して学んだこと いっぱい

- 車いす体験では、後輪だけの運行や人力車のような補助具を付けての介助は、とても参考になりました。
- 話に聞いてはいましたが、段ボール、新聞紙のありがたさを再認識しました。
- 障害のある人もない人も、非常時に的確な判断をすることの大切さ、そのために正しい知識を持つことの必要性を学ぶことができました。
- 体育館などへの避難時は就寝時のスペース割などがうまくいかず、考えがおよぶまでに1週間ぐらいかかると聞きました。

同団体の講師による①段ボール布団体験 ②災害時車いす体験 ③避難所での工夫 などについての説明、体験のあと、6グループに分かれて意見交流(写真下)と続きました。
各グループは災害時の問題点や気づき、障害のある人への留意点など、体験と講師からの説明を参考に多くの意見が出されました。



ボランティアセンター紹介

大阪睦会 ～計算された活動～

11月24日、「大阪睦会」の活動に同行しました。

同会の皆さんは開始1時間前に門真市の高齢者施設「リハビリプラザ門真」に到着。衣装や化粧を済ませました。これらの準備をすることで、会場の雰囲気づくり、そして観客の心をつかんでいました。

歌や踊りでボランティア、職員、利用者の人達が一つになって進み、司会進行も同会のメンバーが担当し会場の世界観を壊すこと



なく、きれいな流れになりあつという間に時間が過ぎました。利用者の方々も、自分の知っている歌や踊りに夢中になり、マイクを向けられると一緒に歌ったり、手振りをしたりと楽しそうでした。

歌や踊りの練習は、それを工夫し創作をしているそうです。また、よりよいものにするために話し合いを続けているとのことでした。
(山崎)

きれいな衣装で歌や踊りを披露。会場のお年よりも一つになって・・・

「懐かしい歌やきれいで華やかな踊りにうっとりしました」。「こんな時間を過ごす寿命が延びますよ」などの声が聞かれました。

V定期活動 延290人に

定期ボランティア活動調整報告

【当ボランティアセンター取り扱い調整分(施設・団体に限定)】

	活動先(グループ別)	期間(4~9月)	対応(V・校区・団体)	人数
1	ケアハウスグリーンヒル淳風	週4回(月20回)	明和・東・個人	24
2	さくら草	月1回	西・成美	10
3	バリアフリー寝屋川	週1回(月4回)	桜・点野・田井・成美	36
4	カルデアの家	月1回	個人	6
5	げんき屋デイサービス	隔週水(月2回)	個人	12
6	神筋難病家族の会「ひまわり」	月1回	中央	6
7	ケアキューブ寝屋川駅前	月1回	個人	6
8	スペシャルボックス日本・大阪	週1回(月4回)	中央・国松緑丘・個人	51
9	小規模多機能ホームいちよう園	週1月1・年4回	明和・梅が丘・「矢車草の会」・音心の会	66
10	特養 香西園	週1回	個人	20
11	上山病院デイケア	月1回	個人	4
12	デイサービスきぼう(宇谷)	月1回(月2回)	個人	15
13	Vセンター	隔月1回	個人	10
14	特養 神田の里	週4回	14の耳	24
			延べ活動人数	290

ボランティアの活動に感謝

ご協力に心より感謝しています。来年もよろしくお願ひします。(ボランティア相談員一同)

ボランティア活動調整報告

【当ボランティアセンター取り扱い調整分(施設・団体に限定)】

月	活動日	活動先(施設・団体)	活動分野	活動内容	人数	対応[V・校区・団体]
10	1	デイサービスセンター寝屋川苑	高齢者	行事援助	13	ひまわり歌謡会
	1	FMCグループホーム香里園	高齢者	行事援助	7	わくわく音楽隊
	2・31	ツクイ寝屋川	高齢者	行事援助	4	懐かしい映画アニメ映画の会
	9	友遊 ほほえみクラブ	高齢者	行事援助	3	「夢楽らいぶ」一座
	10	寝屋川市障害児者を守る親の会	障害児	保育	6	西・桜・成美
	13	南病院ケアセンターデイケア室	高齢者	行事援助	11	大阪陸会
	17	特養いちよう園	高齢者	行事援助	16	明和・梅が丘
	20	寝屋川市老人クラブ連合会	高齢者	行事援助	2	個人
	21	たんぽぽ保育所子育て支援センター	乳幼児	保育	2	明和
	27	ラフィンデイズ・グレイス寝屋川	高齢者	行事援助	11	大阪陸会
	31	オールケア寝屋川	高齢者	行事援助	5	国松緑丘
	31	特養 香西園	高齢者	行事援助	1	個人
小計	13	12			81	
11	2・25・27	ツクイ寝屋川	高齢者	行事援助	6	懐かしい映画の会・百楽の会
	4・10	たんぽぽ保育所子育て支援センター	乳幼児	行事援助	6	個人
	5	FMCグループホーム香里園	高齢者	行事援助	3	歌体操寝屋川グループ
	7	ワークセンター小路	障害者	行事援助	12	明和・東
	8	葛原自治会	高齢者	行事援助	1	個人
	12	ヒューマンライフケア寝屋川の湯	高齢者	行事援助	6	アロアロ香里園
	14	寝屋川ケアセンターデイセンターそよ風	高齢者	行事援助	6	市立第二中学校箏曲部
	16	ラフィンデイズ・グレイス寝屋川	高齢者	行事援助	2	百楽の会
	16・28	デイサービスセンター寝屋川苑	高齢者	行事援助	9	栄光会・歌体操寝屋川グループ
	21	寝屋川市障害児者を守る親の会	障害児	保育	3	木屋
	23	池の里クラブ	一般	行事援助	10	池田・桜・点野
	27	成田東千草会	高齢者	行事援助	10	淀川太鼓
	27	梅が丘地域協働協議会高齢者部会	高齢者	行事援助	1	個人
29	たのしい家寝屋川	高齢者	行事援助	3	「夢楽らいぶ」一座	
小計	18	14			78	
10月～11月 集計		活動日数31日	活動件数: 26件	ボランティア数: 159人		

活動であると共感しました。(堀田)

「地域づくり」、しいては「国づくり」へと大きく発展する有意義なボランティア活動であると共感しました。

この講座は園芸福祉ボランティア「らぶ」の発足のきっかけになっています。「植物と接して幸せになろう」をスローガンに子どもから高齢者、障害者などの交流の場づくり、癒しの環境づくりが目的です。「今回の受講をきっかけに園芸福祉ボランティアへ参加したい」と意気込みもお聞きしました。

植物育てて健康と生きがいづくり ～園芸福祉V講座～



花を植えながら交流が深まります。保健福祉センター屋上で

11月27日、保健福祉センターで園芸福祉ボランティア養成講座、第1回目オリエンテーションを開きました。

気軽に始められるVを実感

校区ボランティア部会と社協共催の「ボランティア講座」を西・中央両校区で開きました。

中央校区

開催日：11月11日
場 所：大阪電気通信大学 506号室
内 容：
体験をとおしてボランティア活動の心構えとご近所力アップの秘訣を学びます
講 師：桃山学院大学 石田易司さん



映像や体験型の講座に「わかりやすかった」の声多数

参加者から：
○ボランティアが気軽に身近なところからでも始められることを実感。
○今日の受講をきっかけに、町内の人との交流を前向きにしようと思いました。

西校区

開催日：11月7日
場 所：保健福祉センター 研修室5
内 容：
地域を良くするボランティアのやり方について、その心構えやポイントについて伝えます
講 師：関西学院大学 岩本裕子さん

参加者から：
○具体的な活動内容がわかりました。私も地域とともに成長したい。久しぶりに多数の方とお話できてよかったです。楽しい活動につながりそうです。



テーマについて話し合う参加者

平成27年度大阪府社会福祉大会で、下記のみなさんが表彰されました。

大阪府社会福祉大会で表彰

ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

○個人 橋本美都子さん

長年ボランティア活動を続けてきたのは、自身いろんな体験ができることが楽しいから。たくさんの人とふれ合うことができ、本当によかったと思っています。これからも、活動を続けていきたいです。ボランティア活動は自ら時間を作ってやるものだと思います。

○団体 大阪睦会

芸能ボランティアとして福祉施設に訪問し、歌や踊りを中心とした活動を30年近く続けています。現在会員は15人。訪問のときは芸人になりきって派手な衣装と化粧で舞台上に立ち、元気に活動しています。そんな姿に喜んでいただき、ふれ合いの交流をしています。「また来てね!」の言葉がとてもうれしいです。

大阪府社会福祉ボランティア表彰

○個人 坂田ひろみさん

これまで関わらせていただきました皆様の、ご支援・ご理解があったからこそだと思います。今後もできる限り社会福祉に貢献していければ幸いに存じます。

○団体 活動ネットワーク北河内 傾聴ボランティア「14の耳」

「傾聴」という活動内容も大変認知されてきましたが、まだまだご存知でない方々もおられます。これからも地域社会に役立つ活動を深めていきたいと思っています。